

九十九島かき食う カキ祭り・冬の陣

カキのシーズンが深まる2月に、新鮮な九十九島かきを炭火で焼いて楽しめる毎年恒例のイベントです。会場の大芝生広場には、焼き台400台(1,600席)がずらりと並びます。また600人収容の大型テントも設置しますので、雨や雪の日でもカキ焼きを楽しむことができます。

日程

2月3日④、4日④、10日④、11日④⑤、12日④⑤、17日④、18日④、24日④、25日④

※10～16時(焼き台の利用は16時45分まで)。



料金 殻付き生カキ約1*。800円、木炭約1*。200円、軍手・カキ開けナイフセット250円 ※飲食物の持ち込みはできません。
◎九十九島パールシーリゾート ☎28-4187

えびし冬まつり

日程 ①1月7日④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺
場所 えびしスポーツの里
内容 ①豚汁無料サービス(先着300杯)など②クイズラリーなど
◎えびしスポーツの里 ☎24-6669

総合教育センター連携講演会

ダニエル・カールさんを講師に迎え、被災地でのボランティア活動や日本滞り経験などについて話をさせていただきます。
日程 2月18日④14時～15時30分
場所 総合教育センター(保立町)
内容 テーマ=私の大好きな日本「ふるさとの絆」
申込 電話で総合教育センターへ
◎総合教育センター ☎76-7330

佐世保のヤモード祭り

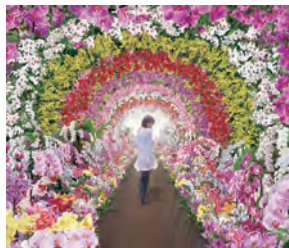
松原・矢峰両町の氏子が前年収穫した稲わらで神社の大しめ縄を作り、鳥居に架け五穀豊穡を祈願する正月恒例の行事です。江戸時代の風習を現代に伝える行事として、県の無形民俗文化財に指定されています。
日程 1月28日④

場所 淀姫神社(松原町)

◎社会教育課 ☎24-1111

ハウステンポス 大胡蝶蘭展

日本最多規模200品種の胡蝶蘭を展示する「大胡蝶蘭展」を開催します。ことしの目玉は色鮮やかなランに埋め尽くされた「蘭のトンネル」。さらに非日常的で幻想的なランの水中世界が広がる「蘭と金魚のアクアリウム空間」など、多種多様な胡蝶蘭をご覧ください。



日程 2月19日④まで
場所 ハウステンポス
◎総合案内ナビダイヤル ☎0570-064-110

アルカス SASEBO
公演情報 ☎42-1111

アルカス新春寄席

高座の美しさ、心に染みる人情ばなしで落語通にも評価の高い柳家さん。喬師匠と伝統的な古典を得意とする実力派古今亭菊太楼師匠のお二人のおはなしに加えて、色物として粋曲の柳家小菊も出演する豪華な新春吉例の寄席です。生の出囃子もお楽しみに。
日程 1月28日④14時開演
場所 イベントホール
料金 全席指定 一般3,000円、学生1,500円

ランチタイムコンサート Vol.16
～弦楽四重奏+クラリネット～

気軽に上質なクラシック音楽を楽しめる「ランチタイムコンサート」。今回は九州交響楽団メンバーによる弦楽四重奏にクラリネットが加わる「クラリネット五重奏」をお届けします。
日程 2月5日④11時30分開演
場所 中ホール
料金 全席自由 一般700円、ペア1,000円

市政トピックス

アルバカーキ市・サンディエゴ
港市民訪問の実施

10月12日から19日、米国アルバカーキ市との姉妹都市提携50周年とサンディエゴ港との姉妹港提携35周年を記念する行事を行うため、民間交流団体や公募市民の皆さまなど総勢46名で両地域を訪問しました。サンディエゴ港訪問では、サンディエゴ港湾公社との姉妹港提携35周年を記念した式典を実施し、今後も永く友好関係を継続していくことを確認しました。また、同市内において、本市と現地それぞれの民間交流団体の共催による交流行事が実施され、多くの参加者が集まり、にぎやかな交流行事となりました。

朝長市長が12月定例市議会(12月4日開会)で報告した「市政の重要事項の報告」を抜粋、要約してお知らせします。提案した議案等の概要は次号に掲載する予定です。

少年交流等を中心に両市の人的交流を続けていくことを確認しました。今回の米国訪問では、本市への1R誘致推進の参考とするため、ラスベガスのカジノ事業者2社を訪問し、意見交換等を実施したほか、ロサンゼルスでは、在ロサンゼルス日本国総領事館の表敬訪問を行い、佐世保魚市場の北米向け鮮魚輸出の拠点となっている魚市場関係施設「オーシャン・フレッッシュ・フィッシュ」を訪問し、取り引き拡大の要望を行いました。今回の訪問事業を契機として、市民交流のより一層の発展を期待しています。

香港へのトップセールス

11月6日から8日、佐世保観光コンベンション協会や観光・宿泊事業者等の皆さまとともに香港を訪問しました。香港は本市の観光施策上、主要なターゲット地域としていますが、熊本地震の影響等もあり、平成28年は観光宿泊者数が

前年比で約4割減少してしましました。そこで今回は日本への送客実績の高い旅行社を訪問し、佐世保への送客をお願いしたほか、約40万部の発行部数を持つメトロデイリー新聞社に観光PR記事を掲載していただくための取材を受けました。

また、日本政府観光局香港事務所で意見交換を行い、香港市場における訪日旅行のニーズや観光戦略等について情報提供をしていただきました。私は8日に帰国しましたが、訪問団はその後、台湾の旅行社等を訪問し、観光セールスを行いました。今回の訪問を契機に東アジア地域からの観光客誘致にさらに努めます。

「猪調小放課後子ども教室」の
文部科学大臣表彰

12月7日、「猪調小放課後子ども教室」が平成29年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を受賞されました。

この教室では、平成22年の開始以降、猪調小学校区の子どもたちに安全で安心な放課後の居場所と、多様な体験や交流を中心とした学習機会を提供されています。

今回の受賞は伝統文化教室を主軸とし、地域に根ざした活動を実施することで、子どもたちの豊かな育みに寄与するとともに、地域との交流が図られていることやコーディネーターを中心に放課後児童クラブ、学校、地域の多くの関係者の方々の協力を得てスムーズな運営ができていることなどが評価されたものです。

全国大会等における佐世保勢の活躍

「第52回全国高等専門学校体育大会陸上競技・第52回日本高

等専門学校陸上競技対校選手権大会」(8月26日、27日、長野県)の女子総合で佐世保工業高等学校の陸上競技部が見事2度目の優勝をされました。また女子3000mでは同校2年の迎真夢選手が大会新記録で優勝され、走り幅跳びでは同校5年の椎葉恵子選手が優勝されました。

「第56回全日本学生アーチェリー個人選手権大会」(9月7日～9日、大阪府)では、リカーブ男子の部で長崎国際大学2年の平松勇人選手が優勝されました。

「第72回国民体育大会2017愛媛」(9月10日、愛媛県)のソフトボール少年女子では、九州文化学園高等学校女子ソフトボール部の監督と選手が長崎県代表として出場し、優勝されました。これらの活躍は、選手や関係者の皆さまの絶え間ない努力がもたらした成果であり、佐世保市民の大きな誇りです。